

学校保健

JAPANESE SOCIETY
OF
SCHOOL HEALTH

平成28年 5月

No. 318

(公財)日本学校保健会ホームページアドレス
<http://www.hokenkai.or.jp/>



(公財)日本学校保健会

平成28年度
年間特集

テーマ「子どもとメディア」

懸念される心や体を与える影響

公益社団法人日本医師会 常任理事
公益財団法人日本学校保健会 副会長 道永 麻里



子どもを取り巻く環境は急激に変化してきている。携帯電話やタブレット端末によるインターネットの使用が普及してから、SNSなどに没頭する子どもたちが急激に増加しており、睡眠不足などの健康への悪影響に加え、ネットによるいじめをはじめ引きこもりや不登校の引き金になるとの指摘もある。

平成 25 年 8 月に厚生労働省は、ネット依存の中高生が国内に 51 万人いるとの調査結果を発表している。ネットの「病的な使用」と回答した中高生の割合は、男性 6.4%、女性 9.9%、ネット依存者と判定された人の 43%が6時間未満の睡眠時間で、午前中の体調不良者は非該当者の 1.6 ~ 2.7 倍に及んだという。調査班は、「ネット依存が健康に悪影響を与えている」と警鐘を鳴らしている。

また、平成 27 年 1 月に東京都教育委員会が実施した調査では、「ネットや交流サイトで悪口や個人情報を書かれた」という割合は高校生が 15%、中学生が 9%、小学生が 3%であった。ネットや交流サイトによるコミュニケーションが未熟なためネットによる「いじめ」などの問題も起こっている。学校や家庭におけるネットの使い方をきちんと指導することが求められている。

平成 28 年 2 月に日本医師会で開催した平成 27 年度学校保健講習会では、国立病院機構九州医療センター小児科医長・周産期センター長の佐藤和夫氏に、「IT 機器（パソコン、スマホ、携帯等）の使用による弊害とそれの対応」と題して、医学的な見地からご講演いただき、メディア等の長時間の視聴が、生活リズムや基本的な生活習慣が形成される乳児期に及ぼすさまざまな悪影響について説明いただいた。その予防のためには、電子メディアの子どもへの影響を認識し、メディアリテラシー（情報を評価・識別する能力）教育を推進することが重要であるとし、学校や PTA との協力のもと、年齢に応じた電子メディアの制限や使用に関するルールづくり、電子メディアに頼らない生活づくりを呼び掛けられた。

日本医師会では、継続的に文部科学省に対し問題提起を行っているが、日本小児科医学会でも「子どもとメディア」の問題に対して提言やポスター作成などの取組を行っているので、今後とも連携して「子どもとメディア」の問題を提起していきたい。

主な誌面

特集	電子メディア	2
総論	電子メディアが子どもに与える現状	3
児童生徒等の健康診断	ニナル解説 Vol.4	4
脊柱及び胸部の疾病及び異常の有無並びに四肢の状態について		5

シリーズ⑥	「健康教育をささげる」	6
保・小・中の連携で推進する健康教育		7
全国健康づくり推進学校表彰校の実践①		8
福岡県新宮町立立花小学校		9
「学校歯科医の活動指針」について		10
学校給食の衛生管理		11

平成28年度日本学校保健会夏季セミナー

「子どもの睡眠と健康」講習会

参加無料
定員：400名
(先着順、定員になり次第締切)



日時：平成28年8月5日(金)
14:00~16:00(開場 13:00)
会場：四谷区民ホール
(東京都新宿区内藤町87)
対象：小・中・高・特別支援学校(含私立)の
管理職・養護教諭・教諭等学校関係
者ほか

- 内容
- (1) 講演①「生活習慣・学力と睡眠教育」
東京医科大学 睡眠学講座
准教授 駒田 陽子 先生
 - (2) 講演②「学童期の睡眠障害—その予防と対応—」
東京医科大学 睡眠学講座
教授 井上 雄一 先生
 - (3) 質疑応答

※詳細、参加お申込みは、学校保健ポータルサイトをご覧ください。

回覧

校長	教頭	保健主事	養護教諭	養護教諭	PTA会長	学校医	学校歯科医	学校薬剤師

【お知らせ】「学校保健」は年6回(奇数月)の発行です。学校保健委員会の参考に学校三師の方々へもご回覧ください。

特集 子どもとメディア I (全5回予定)

総論 —電子映像メディアが子どもに及ぼす現状—

公益社団法人日本小児科医会 常任理事

子どもとメディア委員会担当 内海 裕美

1. 子どもとメディアの現状

1953年テレビの本放送が我が国ではじめてから60年余りたった現在、子どもたちをとりまくメディア環境といえばネット環境が主であるといっても過言ではありません。内閣府から出されている平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査によれば、青少年（10歳から17歳までが対象）の76%がインターネットを利用しています（高校生95.8%、中学生91.5%、小学生53.0%）。インターネットを利用する機器はスマートフォン（42.9%）、ノートパソコン（23.9%）、携帯ゲーム機（18.5%）、タブレット（12.6%）、デスクトップパソコン（11.0%）、携帯音楽プレーヤー（9.5%）が上位を占めています。

利用内容は、表1に示すようにコミュニケーション、動画視聴、ゲーム、音楽視聴が上位を占めています。

表1 利用内容

高校生	中学生	小学生
コミュニケーション (89.6%)	動画視聴 (68.8%)	ゲーム (73.8%)
動画視聴 (78.3%)	ゲーム (68.7%)	動画視聴 (53.7%)
音楽視聴 (76.4%)	音楽視聴 (65.2%)	情報検索 (48.4%)

利用時間は2時間以上が全体で49.9%（高校生67.3%、中学生47.4%、小学生24.1%）、平均利用時間は全体で142.6分（高校生185.1分、中学生130.2分、小学生83.3分）と年齢が上がるにつれて長くなって

います。青少年のスマートフォンを用いたインターネットの長時間化も顕著であり、高校生では63.3%が2時間以上利用し、平均利用時間は155分となっています。

4時間以上の利用者は全体で11.7%（高校生28.6%、中学生14.8%、小学生9.9%）です。利用時間は土日を除いた平日の利用時間の調査がされていますので、土日を考慮するともっと長時間の利用実態を伺うことが出来ます。

表2に示すように、スマートフォンの所持率が年々増加していますが、保護者の取り組みとしてフィルタリングを使っている（43.4%）、子どものネット利用状況を把握している（34.1%）、大人の目の届く範囲で使わせている26%（高校生13.5%、中学生40.6%、小学生73%）です。スマートフォンと同じようにインターネットにつながるタブレット、携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機、ノートパソコンでは、保護者の取り組みの率が低く、保護者のネット使用に対する危機意識がスマートフォンよりも低いことがわかりました。

表2 携帯電話所持率（スマートフォン所持率）

	2009年	2013年
高校生	95.3%	96.4% (80.4%)
中学生	43.2%	48.8% (24.2%)
小学生	18.1%	30.3% (4.9%)

2. 子どもの育ちの現状

(1) 体力、運動能力の低下

文部科学省の毎年の発表では、子どもたちの体力、運動能力に関する明るいデータはほとんどありません(表3)。

乳幼児期に遊びこんでいないことが一つの要因として、学習指導要領に「体育の時間に遊びの要素を取り入れること」という指示を出しているほど、幼児期・学童期の遊びの時間がメディア接触時間によって奪われていることは明白でしょう。

幼児期の走る、投げる、跳ぶ、突くなどの七つの運動動作の継続的な調査から85年と07年の比較では7項目すべて低下しており、07年の5歳児は85年の3歳児程度、07年の小学校3、4年生は85年の5歳児程度という結果がでており幼児期の運動不足およびその結果が明らかになっています。2012年、文部科学省からは幼児期運動方針が出されており、その普及用パンフレットの中では一日60分の体を使った遊びの時間の確保が求められているほどです。

表3 子どもの体力・運動能力

- 全国の小学5年生、中学2年生、42万人抽出
- 8種目ですべて1985(昭和60)年を下回る

小5 ソフトボール投げ

	1985(昭和60)年	2012(平成24)年
女子	17m60cm	14m21cm
男子	29m94cm	23m77cm

小5 50m走

	1985(昭和60)年	2012(平成24)年
女子	9秒34	9秒63
男子	9秒05	9秒36

中2 50m走

	1985(昭和60)年	2012(平成24)年
女子	8秒57	8秒87
男子	7秒90	8秒02

(2) 視力の悪化

学校保健統計調査がはじまった1961年から、裸眼視力の1.0未満の子どもたちが小・中・高校いずれも増加傾向を示し2015年では小学生が3割、中学生が5割、高校生が6割を超えています。経年的に見ると、例えば15歳児では1961年には36.41%だったのが、66年に40%を、79年に50%を、93年には60%を超えるといった状況で、どの年齢でも悪化していることがわかります。その中でもさらに裸眼視力0.3未満の子どもたちが現在2～3割であり漸増傾向が明らかになっています。近視の原因は遺伝と環境ですが、この急速な視力低下の原因は環境によるものと考えるのが妥当でしょう。スマホなどのタブレット端末への接触は近作業であり、接触時間の圧倒的な増加が視力悪化に拍車をかけることが懸念されます。さらに、眼科専門医からはブルーライトの網膜への悪影響にも警鐘が鳴らされています。

(3) 加速する接触の「長時間化」

IEA(国際教育到達度評価学会)が行った2003年、2007年のいずれの調査では、日本の子どもたち

の電子映像メディアへの接触時間が調査49カ国中で最も長いことが指摘されています。そこへ、スマートフォンやインターネットとつながる小型ゲーム機や音楽プレーヤー、映像を楽しめるタブレットなどの電子機器が加わり、ネットコミュニケーションのツールにLINEが爆発的な広がりを見せる中で、中高生の電子映像メディア接触の長時間化が加速しました。「女子高校生の日平均スマホ使用時間が6時間を超えた(デジタルアーツ社調査、2014年)」「電車の中、歩行中、食事中、勉強中、授業中、すでに体の一部のようにになっている」「スマホが手元にないと困る」という現実的な問題と共に「イライラする、不安である」といったスマホ依存状態の子どもたちが量産されています。2013年8月に厚生労働省の研究班はネット依存状態にある中高生は8.1%、51万8000人(推計)と発表しました。

こうした長時間接触化の加速化は、子どもたちの生活リズムを大きく乱し、自宅での学習時間や睡眠時間、人間関係のありかたにも大きく影響を与えています。

(4) 加速する接触の「低年齢化」

あやしアプリ、寝かしつけアプリ、絵本の読み聞かせや知育アプリなどさまざまな乳幼児向けのアプリがあり、長時間さらされている子どもたちの存在に危機感をもった日本小児科医会は2013年12月に「スマホに子守りをさせないで!」ポスター啓発を開始しています。

(5) ネット依存症と急増するネットトラブル

(6) 予防と対策

誌面の関係で(5)、(6)に関しては各論に譲りますが、現在のメディア環境は、発達期にある子どもにとって有害な部分を最小限にするような大人の配慮(法的規制も含めて)が欠かせないと考えています。学校、保護者、児童生徒も交えてしっかりメディアとの向き合い方を考える時期に入っているのではないのでしょうか。

アクエリアス熱中症対策 保健室用セット配布のご案内

日本コカ・コーラ(株)アクエリアスから「アクエリアス熱中症対策保健室用セット」を抽選で1000校へ無償提供を行います。ぜひ保健室にてご活用ください。

- 応募対象: 小学校、中学校
- セット内容: ①保健室用熱中症対策啓発シート(A3カラー)1部 ※児童・生徒の皆さまにもコピーしてお渡しください。
②日本学校保健会推薦の「アクエリアス」500ml PET×24本
- 配布総数: 1000校分 ●申込締切: 2016年6月10日(金) ※WEBサイトからのお申し込みのみ
※申込締切日後、抽選。発送をもって、当選発表に代えさせていただきます。(6月中発送予定)



申込方法などの詳細はホームページで <http://heatdisorder.com/>

お問い合わせ先:「アクエリアス熱中症対策」教材 事務局 TEL:03-3546-8020 (※祝日除く月～金 10:00～17:00)

特別企画 「児童生徒等の健康診断マニュアル(平成27年度改訂)」解説シリーズVol.4

脊柱及び胸郭の疾病及び異常の有無 並びに四肢の状態について

島根大学医学部整形外科学教室 教授 内尾 祐司

はじめに

平成28年4月1日から「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令」によって、児童、生徒、学生及び幼児（児童生徒等）の健康診断（健診）に係る検査項目に「四肢の状態」が必須項目として加えられ、四肢の状態を検査する際は、四肢の形態及び発育並びに運動器の機能の状態に注意しなければならないことになりました。この運動器とは身体活動を担う筋・骨格・神経系の総称で、具体的には四肢の筋肉、腱、靭帯、骨、関節、神経系などの身体運動に関わる種々の組織・器官を指します。本稿では、定期健診における留意点について述べます。

1. 実施の流れ

文科省の「今後の健康診断の在り方に関する検討会」では、「運動器に関する検診の際には保健調査票等を活用し、家庭における観察を踏まえた上で、学校側がその内容を学校医に伝え、学校医が診察するという対応が適当であり、そこで異常が発見された場合には、保健指導や専門機関への受診等、適切な事後措置が求められる」と提言されています。すなわち、健診前には家庭で保健調査票を用いて保護者が問診項目をチェックし、その情報が健診時に学校医に提供され、健診が行われます。健診時に学校医が必要と認めた児童生徒等について、その結果が保護者に連絡され専門機関への受診が勧められることになります。

2. 保健調査票

運動器に関する保健調査票では、1)背骨が曲がっている、2)体を曲げたり、反らしたりすると腰に痛みがある、3)上肢に痛みや動きの悪いところがある、4)膝に痛みや動きの悪いところがある、5)片足立ちが5秒以上できない、しゃがみ込みができない、などを訊ねます（図1）。これらには将来重大な障害を生じる危険性のある疾患が想定されています（後述）。

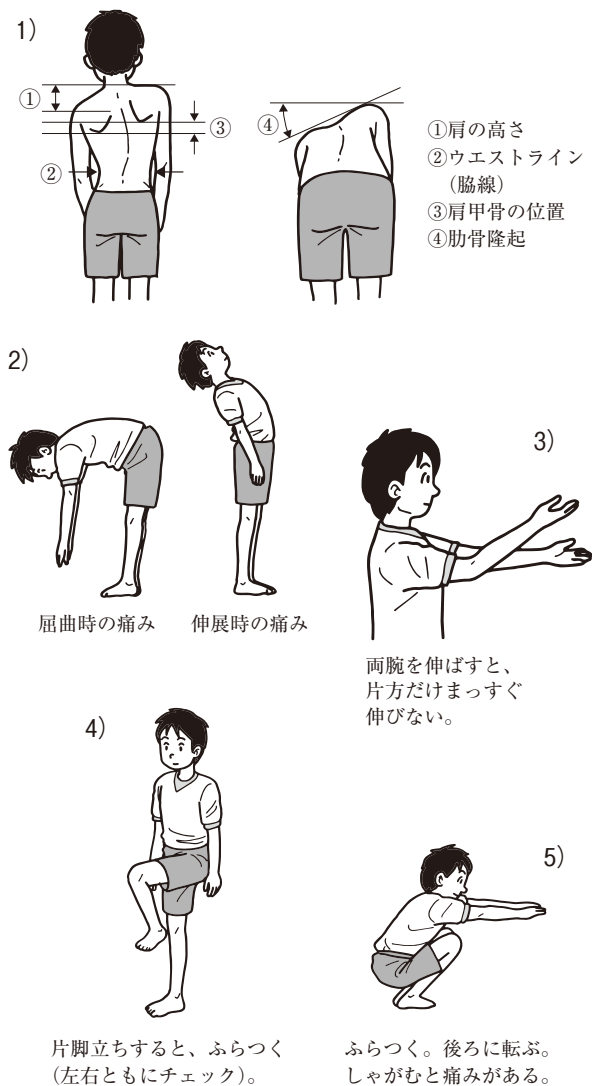
3. 運動器検診の実際

(1) 準備

養護教諭は保健調査票の整理や運動・スポーツ活動や治療歴などの情報を収集し、児童生徒等の姿勢や歩行異常のチェックして、予め学校医に診てほしい子を抽出します。

(2) 当日の進め方

養護教諭は保健調査票を学校医に提供し、入室時の姿勢、歩行の状態等に注意し、異常があれば診察



児童生徒等の健康診断マニュアル平成27年度改訂：(公財)日本学校保健会

図1 運動器検診での留意事項

前に学校医にその旨を報告します。また、保健調査票での四肢の状態の異常を確認しておきます。学校医は保健調査票等の情報を参考に側わん症の検査を行います。四肢の状態等については入室時の姿勢・歩行の状態に注意し保健調査票のチェックの有無等により、必要に応じて検査します(図1)。学業・体育授業を行うのに支障があるような疾病・異常等が疑われる場合には、速やかに医療機関で検査を受けるように勧めます。

4. 留意すべき疾患

保健調査票に挙げる問診項目のうち、1)は脊椎側わん症を、2)は脊椎分離症や腰椎椎間板障害を、3)は野球肩や野球肘を、4)はオスグッド病を、5)は発育性股関節形成不全、大腿骨頭すべり症やペルテス病等の股関節疾患が想定され、重点的にこれらを検診します。

(1) 脊柱側わん症

本症は7割が特発性側わん症、いわゆる原因不明の側わん症で8割が女性で思春期に進行します。女子児童・生徒の約1割にあって、10°以上の側わんは1.5～3°といわれます。側わんの角度(Cobb角)が20°を超えると治療が必要です。50年以上の長期経過では背部痛や整容面・心理社会面での問題を残し、日常生活動作が障害され、重度であれば肺性心や心不全を来し、生命予後にも影響を与えます。チェックポイントは①肩の高さ、②肩甲骨の高さ、③ウエストラインの非対称、前屈時の④肋骨隆起です。①②③の明らかな左右差や④肋骨隆起が水平線から5°以上の傾きがあれば専門機関への受診を勧めます。

(2) 腰椎分離症と腰椎椎間板障害

腰を反らして痛い場合には腰椎分離症を疑います。これは腰椎の椎弓関節突起間部が反復するストレスによって分離した状態です。腰痛や臀部痛、大腿後面痛を訴え、運動時に増強します。一方、前屈時に痛い、腰椎椎間板障害を疑います。椎間板が後方に飛び出す椎間板ヘルニアや、椎体の環状骨端が剥離する椎体辺縁分離では神経根を圧迫して坐骨神経痛や下肢にしびれや脱力が生じます。痛みのため日常生活に支障があれば要精査です。

(3) 野球肩と野球肘

野球肩は反復する投球動作によって上腕骨近位骨端線ですれ(離開)が生じるもので一種の疲労骨折です。投球動作時に肩の痛みが出現して、肩関節の外転・外旋時に増強します。一方、野球肘では肘関

節の外側では軟骨が剥がれ、内側では靭帯が伸びます。投球時に疼痛や引っかかりが生じ動かなくなることもあります。運動時痛があったり、5°以上の可動域の左右差や完全に伸びないような場合では専門機関への受診を勧めます。

(4) オスグッド病

成長軟骨が閉じていない脛骨粗面に大腿四頭筋による牽引力が繰り返し加わり癒合不全となったものです。男子で、走る、ジャンプ、蹴るなどの動作の多いサッカー、野球、体操、バレーボールに多いです。長期観察では75%は跪く以外の日常生活動作では問題ないといわれ、比較的多く見られ診断も容易ですが、明らかな外傷がなく膝の痛みがある場合、時に骨肉腫のことがあります。

(5) 股関節疾患

発育性股関節形成不全は、以前は先天性股関節脱臼と呼ばれたもので、大腿骨頭が股関節から脱臼する病態で、女兒に多いです。歩くときに体重が股関節で支えきれず、反対側に揺れたり、片脚立ちができません。一方、ペルテス病は4～8歳の発育期に大腿骨頭への血流が不良となって、大腿骨頭が変形する疾患で、股関節だけでなく大腿や膝にも痛みが出ることがあります。さらに、大腿骨頭すべり症は思春期に大腿骨頭の成長線が骨頭がずれる疾患で、放置すると進行して将来股関節の変形を生じる危険性があります。片脚立ちが5秒以上できず、運動時痛があれば要精査です。また、足のうらを全部床につけて完全にしゃがみこみができない場合、運動時痛がなければ経過観察でよいのですが、運動時痛があれば専門機関へ紹介してください。

おわりに

運動器検診の意義は成長期の運動器の健全な発育・発達が成人の運動器のみならず、心肺持久力の向上や脳の発達促進や精神・知力の獲得のほか、成人の肥満やメタボリックシンドロームの予防にもつながることにあります。日本の将来を担う子どもたちの運動器の健康を守るために皆様のご支援をお願いいたします。なお、公益財団法人日本学校保健会と文部科学省の協力により作成された「学校の運動器疾患・障害に対する取り組みの手引き」や運動器の10年日本協会のホームページ(<http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide.html>)には重要な疾患や検診法、留意事項など、運動器検診の実施に役立つ内容が記載されていますのでご参照ください。

シリーズ 56

「健康教育をささえる」～保健主事の現場から～

保・小・中の連携で推進する健康教育

～地域学校保健委員会設置に向けた取組を通して～

全国学校保健主事会 副会長 岡本 伴子

(長野県長野市立戸隠中学校)

子どもたちの多様化する健康課題解決のためには、学校保健活動を組織的にかつ家庭・地域と連携して展開することが必要である。しかし、小規模校においては、担当者が一人で活動する場面が多くなり、組織として活動することの難しさや多忙感がある。その一方で、県内では、健康教育充実の必要性から地域学校保健委員会を開催する地域が増加している。実践内容の価値を意識し、関連する人や教科等とつなぐことで周りの意識を高めることができる。さらに地域学校保健委員会を設置することで、地域と共により継続性のある健康教育の推進が期待できる。

1. 学校紹介

本校は長野市の北、戸隠山の麓に位置し自然と歴史が豊かな地域にある。保育園から小、中と同じメンバーで学ぶ生徒数69名の小規模校である。地域全体で進める「戸隠教育～みんなで育てよう！戸隠の子どもたち」を大切に、地域に根ざし

た豊かな体験活動や、戸隠の地で学ぶキャリア教育を実践している。農業も盛んであり、併設する戸隠学校共同調理場では、地場産物を生かした手づくりの給食を提供している。また、地域柄スキも盛んである。

2. 実践をふまえ意識を高める健康教育の推進

(1) 県健康教育推進学校表彰受賞に向けて

戸隠学校給食共同調理場では、地元NPO法人「べとの会」による、旅館等や学校給食の野菜ゴミを堆肥化してできた農作物を生かした学校給食を実施している。また、その堆肥を使い1学年や保健給食委員会では、ジャガイモやサツマイモ、夏野菜等を栽培し給食に提供している。さらに、近隣農家の方に栽培方法を学び、農業体験学習を実施している。

地域では「地域子ども健康連絡会」(保健師、養護教諭)を開催し、戸隠全体の子どもの健康状態について情報交換されていた。それにより、地域保健師も関わる性に関する指導の実施や生活習慣病予防についての指導を重ねてきた。これらの成果や意識をつなぐ実践をまとめ、県健康教育推進学校表彰をいただいた。

(2) 戸隠パワースポット献立の作成

戸隠の地域性を生かし自慢できる給食づくりを



小中交流給食

進め、パワースポット献立を作成した。献立は、伝説の天の岩戸をイメージした丼、戸隠高原野菜のスープ、化石をイメージしたカセッキーサラダ、鏡池ゼリーである。地域の関係者や保護者にも試食を通して戸隠らしさを共有でき、県の「学校給食に地場産物を活用した献立コンクール」で優良賞をいただいた。

3. 保小中の連続した体づくりの推進

県の山間地小規模校指導力向上事業の指定を受け、近隣の小規模校のネットワークづくりや

小学校との連携を進めた。体育科では器械運動やクロスカントリーの出前授業を行い、中学校

の教科指導につながる活動ができた。さらに、生徒に運動習慣の二極化が見られるため、今年



クロスカントリー出前授業

度から新たに全校で取り組むエクササイズの時間を設定した。



保育園体幹トレーニング

4. 地域学校保健委員会の設置

長野市では、「自立した18歳を育成するための学校づくり」を進めている。そこで、校長、園長、保健主事、養護教諭、体育主任、栄養教諭、学校医、保健師、PTA 役員、地域有識者等が参加する、地域学校保健委員会を立ち上げた。戸

隠の子どもたちや地域の健康状況を共有し、発達段階に応じた系統的な取組を今後提案していく。カリキュラムや年間指導計画を作成し、それぞれのところで実践活動を行っていきたいと考えている。

5. 成果と今後の課題

校内の様々な取組と健康教育を関連づけ提案し実践してきたことにより、関係者が組織として活動できただけでなく、今までの戸隠の実践の良さを再認識することができた。また、健康づくりへの意欲関心が高まり、PTA 活動にも広めていくことができ、地域にも系統立てて指導を継続して

いこうという意識が広まってきた。さらに子どもたちの実践力の育成や伸長を図っていきたい。

今後、地域学校保健委員会が、家庭、地域、関係機関との連携を図り、地域に根ざした学校保健の推進に向けて大きな役割を果たすと期待される。

全国学校保健主事会について

日本学校保健会の構成団体である全国学校保健主事会は、都道府県および政令指定都市の学校保健主事会・学校保健主任会を持って行う全国的な組織であり、学校保健安全に関する今日的な諸問題についての調査研究や保健主事の資質向上について

の実践的な研究を進め、さらに組織の充実をすすめています。

今年度第59回全国学校保健主事研究協議会が、7月29日(金)富山県富山市サンシップとやまで開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしておりますのでよろしくお願いいたします。

成長期のからだや下着について 簡単に指導できる「無料DVD」配布中。



視聴時間：約10分

下着教室ツボミスクールで講師が話している内容をまとめた「テキストとDVDのセット」を無料提供しています。DVDは約10分で、視聴するだけでも知識が得られる内容です。宿泊学習前のご指導などにぜひお役立てください。

※お申し込みは随時受け付けています。



お申し込みはホームページから！

※スマートフォンからもご利用いただけます。

TOPICS



ツボミスクールの養護教諭コースが 全国へ無料出張いたします！

「関東」と「関西」を中心に出張しておりますが、参加者が養護教諭や学校関係者に限り全国へ無料出張いたします。研究会や講演会のひとつとして、ぜひお役立てください。

- コース：養護教諭コース
- 人数：30名程度よりお受けいたします
- 会場：公民館や学校などの公的施設をご手配ください
- 費用：無料（講師料・交通費は不要です）
- 期間：年中（6.7月を除く）

詳しい内容やお申し込みは下記までお問い合わせください。

ツボミスクール運営事務局

TEL 0120-203-248 [受付時間] 平日9：30～17：00

全国健康づくり推進学校表彰校の実践①

自ら心身を鍛える健やかな児童の育成

～「立腰教育」を基盤とした健康教育～

平成 27 年度最優秀校 福岡県新宮町立立花小学校

1 学校紹介

本校は、明治6年創立から144年次を迎える歴史と伝統のある学校である。立花山の豊かな自然に囲まれた学校(永井勝子校長、児童数146名)である。平成25年度に新宮町教育委員会より「コミュニティ・スクール」の指定を受け、4年目を迎え、「ふるさとを大切にするコミュニティ・スクール立花」を推進している。学校・家庭・地域が連携・協働し、「健康教育、立腰教育」を三者共通の目標として様々な教育活動を展開している。



ふるさとを大切にするコミュニティ・スクール立花

2 健康教育の考え方

「立腰教育」とは、「心身一如」(心と体は影響しあっている)の考え方に基づき、腰骨をしっかり立てて、知・徳・体の調和のとれた取組を実践していく教育活動のことである。学校における保健・安全・食育の具体的目標を定め、保健主事・養護教諭が軸となり、学力向上推進部、生徒指導部と連携し、児童の「心(徳)」「学力(知)」「体力(体)」が高まるように、全職員の共通理解を図りながら指導体制を整備している。



学校組織マネジメントに基づく「健康教育構想図」

3 具体的な取組

(1) 心の教育(徳)の推進

本校では、「人とのふれあい」を大切にして、心の教育を推進している。温かい言葉づかいを意識させ、友達のよいところを認め合う「ふわふわにこにこポスト」という活動(写真①)や隣接する立花幼稚園・地域の方を積極的に招待し、異



①ふわふわにこにこポストの様子

年齢・多世代との交流活動を多く行っている。

(2) 学力向上(知)の推進

本校の「立腰教育」の要となる「立腰タイム」と「論語の素読」「朝の読書」を週時制にしっかり位置づけて取り組んでいる。(写真②～④)

「立腰タイム」は、立腰の姿勢を確認し定着させること、「論語の素読」は、立腰の姿勢でしっかり声を出すことで、心を落ち着けて授業に臨む心構えをもち、元気な声で学習に参加することをねらいとしている。そして、「朝の読書」を全校一斉に良い姿勢で取り組むことで、より心を落ち着かせて学習に臨むことができている。



②立腰タイムの様子



③論語の素読の様子



④朝の読書の様子



⑤伝統の一輪車の演技



⑥保健体育委員会の呼びかけ



⑦学校歯科医とのブラッシング指導

(3) 体力向上・健康(体)の取組

本校では「授業」・「行事」・「遊び」・「登下校」で体力向上を目指している。特に「行事」では、竹太鼓や一輪車の演技(写真⑤)、米づくりなど、様々な特色ある活動を行っている。

体の健康の推進については、保健主事・養護教諭をはじめとする全教職員と保健体育委員会が中心とする児童がそれぞれ主体的に健康に向けての取組を行っている(写真⑥)。児童は、風邪の予防の呼びかけや歯みがき調べなどを積極的に行うなど、健康課題を自ら改善していこうという意識が高い。また、「残菜ゼロ」という伝統があり、毎

日しっかりと給食を食べている。立花小の児童は、この伝統を誇りに感じ、上級生から下級生に年々引き継がれている。

養護教諭も学校保健の軸として、各学級や家庭、地域と積極的に連携し活動している。特に、歯の健康に力を入れており、学校歯科医と連携したブラッシング指導を毎年行っている。(写真⑦)

(4) 家庭・地域との連携による取組

学校運営協議会とその推進組織「立花っ子を育てる会」が様々な場面で児童の健全育成のために協働してくださっている。(写真⑧～⑩)



⑧学校地域保健安全委員会



⑨PTA親子レクリエーション



⑩コミュニティ大運動会

4 成果と課題

「立腰教育」を基盤とし、知・徳・体の調和のとれた取組を行うことで、授業に集中し精一杯努力することができるようになり、児童の自尊感情が高まり、学力と体力の向上にもつながったと考える。また、「全員登校・欠席ゼロ」の日が平成27年度、35日に達したことから、学校・家庭・地域と連携して取り組むことにより、児童の健康・

安全への意識が高まっていることがわかる。

福岡県PTA連合会の新家庭教育宣言に基づいた「親子の約束がんばりカード」を活用して、児童の生活習慣づくりに努めている。今後も家庭・地域と連携し望ましい生活習慣づくりを継続的に推進していきたい。



『学校歯科医の活動指針』について

一般社団法人日本学校歯科医会 常務理事 野村 圭介

1 「学校歯科医の活動指針」の意義と経緯

「学校歯科医の活動指針」は、学校歯科医にとり、その活動の方向性を示す文字通り「指針」として活用されてきた必携の書である。

特に平成6年に当時の学校保健施行規則の一部改正に伴い、要観察歯(CO)あるいは歯周疾患要観察者(GO)をスクリーニング項目に入れることにより、子どもたちに生活習慣病の途中の段階を理解させ、ヘルスプロモーションの概念である「自らの健康を改善しコントロールすることができるようにするプロセス」を学校において保健指導を中心に展開することとなった。これを機に歯・口の健康教育は、「疾病志向」から「健康増進志向」へとパラダイムシフトしたといえる。それを受け本書も平成19年度に一度改訂されている。

その後、平成21年には、学校保健法が学校保健安全法に改正、平成23年3月には、文部科学省から、学校歯科保健参考資料「『生きる力』をばぐくむ学校での歯・口の健康づくり」が改訂され、

幼稚園、小学校、中学校、高等学校および特別支援学校のそれぞれの発達段階や障害等に応じた指導・管理ができる資料となっており、近年の咀嚼などの口腔機能の未発達や食育の重要性なども含めた児童生徒の現代的な歯科保健の課題に即した内容で、学校において歯科保健活動の保健教育、保健管理を実施する上で重要な資料となっている。平成24年から文部科学省が設置した「今後の健康診断の在り方等に関する検討会」の審議内容を踏まえて「児童生徒等の健康診断マニュアル」も改訂される中、一連の改訂に備える形で「学校歯科医の活動指針」平成27年改訂版の発行となった。



2 27年度改訂のポイント

(1) 保健調査について

学校保健安全法施行規則の一部改正が公布され、平成28年度から健康診断を行うにあたっては、小学校、中学校、高等学校および高等専門学校においては全学年で、幼稚園および大学においては必要と認めるときに、あらかじめ保健調査を行うこととなった。保健調査により、健康診断が的確、円滑に実施できるばかりでなく、記載された情報は事後措置においても有効に活用ができる。本書では、他科との併用版の歯科の設問の改訂とともに、歯科用の保健調査票も例示した。

(2) 歯列・咬合および顎関節の診査基準の見直しについて

歯列・咬合および顎関節については、「学校歯科健康診断における歯列・咬合および顎関節の診査基準の見直し」が活動指針の別冊として付記されており、「大切なことは、歯科健康診断での判定は、矯正治療の必要性を判断するというのではない。将来、口腔の健康、全身の健康にとって、どのようなリスクが考えられるかを学校歯科保健教育の視点から教育し、認識させることが必要で

ある。」ということが強調されている。

(3) 歯肉の状態について(人単位)

歯肉の状態については、判定基準の「1：定期的な観察が必要」とは、「歯垢の付着があり、歯肉に炎症が認められるが歯石沈着は認められず定期的な観察が必要な者で、生活習慣の改善と注意深いブラッシング等の適切な保健指導を行うことによって炎症症候が消退する程度の歯肉炎を有する児童生徒等(GO：歯周疾患要観察者)」とした。歯肉の炎症は、短期間で改善・増悪するので、保健指導によって自律的な健康行動の効果が確認できる学習教材であり、健康増進志向の保健教育をすすめることが可能となる教材である。

(4) COの状態について(歯単位)

今回の改訂版には、要観察歯COについては、以下のように記載している。

要観察歯は、視診にて明らかなう窩は確認できないが、むし歯の初期病変の兆候(白濁、白斑、褐色斑)が認められ、放置するとむし歯に進行すると考えられる歯である。状態を経時的に注意深く観察する必要がある歯で記号COを歯式欄に記

入する。また、食生活の見直しや清掃の確認および地域歯科医療機関での専門的管理の必要性等の適切な指導を指示する。具体的には、

- ア. 小窩裂溝において、エナメル質の実質欠損は認められないが、褐色、黒色などの着色や白濁が認められるもの
- イ. 平滑面において、脱灰を疑わしめる白濁や

褐色斑等が認められるがエナメル質の実質欠損(う窩)の確認が明らかでないもの

- ウ. 例えば、隣接面や修復物下部の着色変化、アやイの状態が多数認められる場合等、地域の歯科医療機関との連携が必要な場合が該当する。学校歯科医の所見欄にCO要相談と記入

3 事後措置における「かかりつけ歯科医」との連携

健康診断後、子どもたちは「健康診断結果のお知らせ」を持って地域の「かかりつけ歯科医」を受診する。その際に「かかりつけ歯科医」も「子どもを疾病の側から見ないで健康の側からみる」ことを基本とする学校歯科の概念や、COやGOといった専門知識をもつことが重要である。また、学校

歯科医はCOやGO等で注意深く観察指導する必要のある子どもに対し、一定期間後に臨時の健康診断を行ってその状態を観察し、個々の状況に応じた生活習慣改善や清掃法を指導、あるいは健康相談を行うなど事後措置を行わねばならない。

4 おわりに

今回の改訂は、学校歯科保健を取り巻くさまざまな変化に対応するものである。内容的にも総論・保健教育・保健管理・組織活動とともに、歯列・咬合および顎関節診査基準の見直しを付録とする

等、多岐にわたっている。今改訂により学校歯科保健における健康診断が、「健康増進志向」を踏襲し、保健管理的な側面ばかりでなく、保健教育としての面を認識できるものとなっている。

小学校の校長先生・保健室の先生・担任の先生へ

出張講座

楽しく学ぼう!

歯の健康づくり

参加校募集

出張講座概要

応募締切 7月1日(金)

きむらゆういち先生の
絵本プレゼント!!

特典

「あらしのよるに」でおなじみのきむら先生書き下ろしの「歯の健康」がテーマの絵本。
出張講座にお申込んだりと、もれなく差し上げます。

騎士リトルくん

募集対象 全国の小学校(高学年対象) ※応募多数の場合抽選

開催時期 2016年9月～12月

専門講師 日本歯科大学 生命歯学部 福田雅臣教授ほか予定

講座内容 咀嚼判定ガムを使って「噛む」事の大切さを体験しながら歯・口の健康づくりを学び、良好な生活習慣形成をしていくための支援を目的とします。

Aコース 授業(45分) ※授業参観(オープンスクール)での開催を優先させていただきます。

Bコース 授業(45分) + 児童と一緒に給食を食べた後にガムを噛み、食後の口内環境をおさらいします。
※講座の時間は給食前、4時間目を設定してください。

Cコース 授業(45分) + 児童下校後、教職員会議(学校保健委員会)にて職員の皆様に授業の更なる解説を行います。
※時間は下校前、5、6時間目を設定してください。会議での解説は30分前後です。学校保健委員会開催の場合は別途ご相談ください。

申込方法 ①学校名 ②担当教諭名 ③住所 ④連絡先(電話・FAX) ⑤希望日時 ⑥参加予定学年・人数 ⑦希望コース ⑧植樹の可否

※本活動普及の為、メディア等が取材をさせて頂くことがあります。予めご理解頂けますようお願い致します。
※①～③を白紙等にご記入頂き、FAXにてご応募ください。

どのコースでも出張講座の記念にキシリトールの原料となるシラカバの木を植樹させていただきます。

申込先: FAX 03-6222-4823 企画・監修/共催: (公財)日本学校保健会
歯の健康づくり講座事務局(プラスエム内) 電話03-6222-5251 協力: LOTTE

学校給食の衛生管理

公益社団法人日本薬剤師会
学校薬剤師部会 幹事 木全 勝彦

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養のバランスのとれた食事を提供することにより、健康の保持増進を図るとともに、学校における食育の推進を図る上で、極めて大きな教育的役割を担っていることから、その衛生管理については、衛生的で安全な食品を提供するとして、O-157の集団感染症の教訓を踏まえてHACCPシステムが学校給食に取り入れられるとともに、平成21年4月1日に改正施行された学校給食法において大臣告示された「学校給食衛生管理基準」により衛生管理等を行うとされ現在に至っている。

給食方法については近年、センター方式が多くなってきたが、自校方式を含めて学校給食の衛生管理については、ノロウイルス、ヒスタミン等による食中毒や異物混入問題など調理場の施設・設備、職員等における衛生管理が社会問題ともなったことから関係者による改善と管理の徹底がすすめられている。しかし、「学校給食衛生管理基準」によれば、学校設置者は、基準に照らし、適切な衛生管理が維持されているかどうかの意識を常に持ち、学校長または共同調理場の長においては基準に照らし、衛生管理上適性を欠く事項があると認めた場合は、遅滞なくその改善のため必要な措置を講じること、また、必要な措置を講じることができないときは設置者に対しその旨を申し出ることが求められ、学校給食衛生管理責任者である栄養教諭・学校栄養職員においては、日常管理の状況を日々安全確認できているか、また、学校給食調理員においては、衛生管理に対する学習を行っているか、設置者等の実施する学校給食に関する教育研修をしっかりと受けているか、また、その研修会が確実に開催されているかなど、それぞれの立場に課せられた役割が求められており、同時にこうしたことが確実に実施されなければ学校給食の安全を守り、ひいては児童生徒の心身の成長を促し、命を守るといえることができなくなることもあると考えられている。しかし実際、学校で

の運用管理についてみると、実施・報告がほとんどであり、本来は外部の衛生管理の専門家等による監査を含めた原因究明、再発防止に対する指導・助言による改善が不可欠であるにも関わらず設置者・管理者・業者任せの状況がみられ問題があるといえる。

学校給食は献立作成、物資選定、検収、下処理、調理、配送等、調理場の問題のみで完結するものではなく、その後の学校における保管・配食、喫食、回収を経て食器等の洗浄消毒、廃棄物回収など一連の流れがあることを今一度確認する必要があること、また、配膳室の衛生管理、給食当番や喫食する児童生徒の健康問題や児童生徒への手洗い指導、消毒薬の適切な選定および使用方法の指導、マスク・帽子等についての衛生指導、吐瀉物への対応など、学校によってその対応や管理、指導等に違いが散見されることから、今後、統一した確かな知見に基づいた衛生指導の徹底を教職員を含め図っていく必要があると考える。




「学校給食衛生管理基準」においては、学校給食の衛生管理については学校薬剤師の協力を得て検査を実施し記録を保管するとされるなど、衛生管理上、調理場外部の衛生管理の専門家に協力を依頼することは必要なことであり、保健所等の協力、助言、援助のほか、学校医または学校薬剤師の協力を得て速やかに改善措置を図ることと規定されている。学校薬剤師は以前より「学校環境衛生の基準」にあった「学校給食の食品衛生」に従って学校給食の衛生管理を担ってきた経緯があること、また、最近の食物アレルギーに由来するアナフィラキシーに対するエピペン®の使用、消毒薬や医薬品の適正使用等を含めて適切な指導および助言ができるのが学校薬剤師といえ、自校式、センター方式を問わず学校薬剤師を活用することで学校給食の衛生管理の一層の徹底を目指していただきたい。

平成28年度「学校保健用品・図書等推薦」一覧

推薦期間:平成28年4月1日～平成29年3月31日

品目	摘要	会社名
健康管理支援ソフト 応用版 子供の健康管理プログラム (平成27年度版)	『児童生徒等の健康診断マニュアル平成27年度改訂』付録CD-ROMの応用版。Excel原票を用い、個々にパーセントایل成長曲線が描けるPC用ソフト	勝美印刷株式会社
JES シューズ	「JES活動(足元からの健康教育「足育」の普及啓発活動)」を推進するために研究・開発した学校シューズ	日本教育シューズ協議会
小学校・中学校・高校生向けシャツ・ブラウス	耐洗濯性に優れた制菌加工を施した形態安定シャツ	エクセル株式会社
シキボウ「健康快服」	学生服、体操服、給食衣等健康な学校生活を送るための機能加工を施した生地。抗ウイルス・抗菌防臭・制菌・抗かび・消臭・ノロウイルス対策・防汚加工	シキボウ株式会社
UVカットウェアスクールシリーズ	学校生活の紫外線対策として、UVカット率の高い特殊な繊維を使用したスクール対応衣類製品	株式会社ピーカブー
アルボース石鹸液	手指の洗浄・消毒・殺菌用 天然ヤン油を原料とする純植物性石鹸液	株式会社アルボース
電動付歯ブラシ「こどもハピカ」	米国FDAの規格基準を満たす品質・安全性。通常のブラシの使用が困難な子どもにも有効な仕様	株式会社ミニマム
クリニカkid'sハブラシ生え替わり期用	子どもの成長過程に合わせた歯科医推奨設計のハブラシ	ライオン株式会社
ライオンこどもハブラシ6-12才用(ドラゴンボール超)(まめゴマ)(妖怪ウォッチ)	先端丸形カットの毛先だから生え替わり期の高さがふぞろいの歯もきれいに磨けるハブラシ	ライオン株式会社
腸内細菌検査キット	学校給食従事者、文化祭、実習時等に必要とされる検使用の検査キット。郵便等で簡便に検査が受けられる	一般財団法人東京顕微鏡院
パッシブガスチューブ (ホルムアルデヒド用、VOCs用)	室内化学物質測定用採取器。3次元に空気を採取でき、精度の高いサンプリングが可能。厚労省・文科省・環境省等すべてに対応する分析(公定法)を採用	一般財団法人東京顕微鏡院
マイティチェッカー	屋内の塵性ダニアレルゲンを抽出液に浸し発色チェッカーで確認、ダニ抗原を簡便に測定できるキット	リオンテック株式会社
デジタルCO ₂ モニター(RT-50A1)	教室内のCO ₂ 、温度、湿度をリアルタイムに計測、データを記憶保存ができる	リオンテック株式会社
日産アコアチェック [®] シリーズ	残留塩素濃度測定試験紙	日産化学工業株式会社
ハイライト [®]	プール用殺菌・消毒剤	日産化学工業株式会社
日曹ハイクロン	プール用殺菌・消毒剤	日本曹達株式会社
スタークロン	プール用殺菌・消毒剤	南海化学株式会社
スタートリクロン・スターダイクロン	プール用殺菌・消毒剤	南海化学株式会社
ネオクロール	プール用殺菌・消毒剤	四国化成工業株式会社
バイゲンラックス	プール用水、飲料水等の殺菌消毒剤	株式会社カズサ
アコアピルシリーズ	プール水透明度改善凝集剤 人体無害、液に接触せず投入が可能	エタニ産業株式会社
トヨクロン (トヨクロン、トヨクロンファイン)	プール用殺菌・消毒剤	東ソー株式会社
肝油ドロップ	栄養機能食品	河合薬業株式会社
キシリトールガム及びタブレット	児童生徒の口腔保健の向上を目的としたチューインガム及びタブレット	株式会社ロッテ
ポスカ	元の健康な歯と同じ結晶の並びになる再結晶化による再石灰化を促進させる成分「POs-Ca(正式名リン酸化オリゴ糖カルシウム)」を配合したガム	江崎グリコ株式会社
ポスカF	元の健康な歯と同じ結晶の並びになる再結晶化による再石灰化を促進させる成分「POs-Ca(正式名リン酸化オリゴ糖カルシウム)」を配合したガムに緑茶エキスを追加配合した「ポスカ」の系列品	江崎グリコ株式会社
アレルブロック加工カーテン・カーペット	アレルギーの原因物質である花粉やダニ、ハウスダストのアレルゲン抑制効果のある加工を施した繊維を使用したカーテン・カーペット	株式会社スミノエ
熱中症注意表示板「トリガーボード」	日常の学校生活における実践的防災教育教材。通常気温では校訓や教育標語の表示、熱中症の危険気温になると自動的に注意喚起表示に反転し、児童生徒に危険回避行動を起こすきっかけを与える効果が期待できる	株式会社奥村
しろくまのきもち キッズ	水だけで首元が冷やせ、繰り返し使えるサマースカーフ。園児・児童の熱中症予防に有効な頸動脈を冷やせる冷却グッズ	株式会社ビッグウイング
アクエリアス	熱中症対策飲料として、全国清涼工業会制定(厚生労働省確認済み)の熱中症対策表示ガイドラインに定められたナトリウム量に合致し、ローカロリーで、スムーズな水分補給ができる	日本コカ・コーラ株式会社
アクエリアス ゼロ	ゼロカロリー。熱中症対策飲料として、全国清涼工業会制定(厚生労働省確認済み)の熱中症対策表示ガイドラインに定められたナトリウム量に合致し、スムーズな水分補給ができる	日本コカ・コーラ株式会社
アクエリアス ビタミン	ビタミンC1000mg/500ml配合。熱中症対策飲料として、全国清涼工業会制定(厚生労働省確認済み)の熱中症対策表示ガイドラインに定められたナトリウム量に合致し、ローカロリーで、スムーズな水分補給ができる	日本コカ・コーラ株式会社

品 目	摘 要	会 社 名
とれた！(Toretal)	熱中症対策飲料として、全国清涼工業会制定(厚生労働省確認済み)の熱中症対策表示ガイドラインに定められたナトリウム量に合致し、ローカロリーで、スムーズな水分補給ができる	日本コカ・コーラ株式会社
アイスボックス(グレープフルーツ)	全国清涼工業会制定の熱中症対策表示ガイドラインに定められたナトリウム量を配合した氷菓子。低カロリーで飲料より少ない量で体を冷やすことができる	森永製菓株式会社
嘔吐物、汚物処理剤「オボツポイポイ」	汚物やウイルス・細菌などの感染症の疑いのある嘔吐物を除菌、消臭して安全にスピーディーに固めて処理できる凝固剤。教室などでの嘔吐物を安全に迅速に処理できる	株式会社環境衛生
アクアソリタ	長年医療現場で使用されてきた電解質液組成をベースに開発された、飲みやすい経口補水液(特許取得済)。ハイポトニックで水分・電解質の吸収が速く、しっかり体内に保持できる。糖分・カロリーにも配慮した熱中症対策・脱水対策飲料	味の素株式会社
ハンズフリーランドセルカバー(登下校携行品補助用品)	小学児童の登下校の安心・安全プロジェクト普及啓発活動を推進する登下校携行品補助用品	一般社団法人こども・すこやか研究所
スカイウォーター グレープフルーツ味・グレープ味	熱中症対策としての水分補給。1リットル当たりの糖類使用量が少ないスポーツドリンクパウダー	クラシエ フーズ株式会社
スカイウォーターゼロ ライチ味	熱中症対策としての水分補給。糖類ゼロのスポーツドリンクパウダー	クラシエ フーズ株式会社
3WAY UVカット帽子	幼稚園や学校の登下校用にも使用できるデザインで、特殊な繊維を使用した、高UVカット率の紫外線対策用帽子	株式会社ピーカブー
学校健診情報の個人及び教育委員会、学校への可視化還元システム	学校健診情報の可視化による個人・自治体・学校(私立の場合)に対しての健康情報の還元とそのデータベース化を行うシステム	株式会社学校健診情報センター
アレルGプラスミスト	保健室の布団や枕、カーペット等から発生するダニアレルゲンを電荷によって吸着し、無害化する抗アレルゲン剤スプレー	リオンテック株式会社
ホルムアルデヒド FP-31B型	ホルムアルデヒド、二酸化窒素両用測定器。教室内、什器等から発生するホルムアルデヒド及び燃焼器具から発生する二酸化窒素の測定に対応	リオンテック株式会社
RYOBI-校支援	小学校から中学校までの9年間のデータを学年ごとに管理、養護教諭が手入力する必要なく、「応用版子供の健康管理プログラム平成27年度改訂版」の基本データファイル「Excel原票」に自動変換して出力する機能等を搭載	株式会社両備システムイノベーションズ
ミズスキットール	プール水透明度改善凝集剤 人体無害、簡単に使用でき、機器や環境にやさしい	日産化学工業株式会社

日本学校保健会 新刊本のお知らせ	特価でご提供! 一在庫限りー
 <p>平成26年度 児童生徒の健康状態 サーベイランス事業報告書</p> <p>平成4年から児童生徒の生活習慣やライフスタイル等を調査研究しているサーベイランス事業報告書の最新版 (平成28年3月発行)</p> <p>価格:1400円(税・送料込)</p>	<p>特価500円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 学校における水泳プールの保健衛生管理 (H21) ◎ メディアリテラシーと子どもの健康調査委員会報告書 (H22) ◎ 養護教諭研修プログラム (H21) ◎ 保健主事研修プログラム (H21) ◎ 子どものメンタルヘルスの理解とその対応 (H19) ◎ 子どもの心のケアのために (H23) ◎ 食と咀嚼に対する実態等の調査委員会報告書 (H22) <p>以上7点(カッコ内は発行年)</p> <p>※ご購入は、本会HP (http://www.hokenkai.or.jp) またはファックス (03-3592-3898) でお申込みください</p>

2016年 4月1日公開	子どもの健やかを応援する人々へ スクウェル!
<p>“スクウェル”は、子どもの保健や栄養関係情報をまとめた“まとめサイト”です。子どもの健やかを応援する学校教職員や医療関係者の方々に、全国のニュースをまとめてお届けします。</p> <p>「学校保健会ニュース」のホームページに掲載している「ほけんだよりプラス」や「ほけんの科学」などのコンテンツは、“スクウェル”に移動します。“スクウェル”の登録会員は、これらコンテンツを無料でダウンロードできます。また新しい情報の掲載をメールでお知らせします。今すぐ、ご登録ください。</p> <p>運営:株式会社インターテキスト</p>	<p>登録はこちら: http://schoowell.jp/register/</p> <p>スクウェル登録 <input type="button" value="検索"/></p>

虎ノ門 (138)

いのちの授業

学校医として小学校で『いのちの授業』を始めて15年近くの年月が経ちました。「いのちはどこにありますか?」「いのちの終わりはなんですか?」など答に窮することもたびたびあります。最近では、「どうしたらいのちは生き返るのですか?」と真剣に質問され、日頃のゲームの世界の非現実性に気づかない子どもたちの恐ろしさを目の当たりにします。ベルギーの作家、ローレンス・ブルギニョンが創作し、柳田邦男氏が訳した「だいじょうぶだよ、ゾウさん」を朗読し、いのちには限りがあることを知らせます。子どもたちとともに、限りあるいのちを通じて、必ず訪れる死を知ることによって成長することの大切さを学びます。いのちの誕生は、受精卵がスタートで、卵子と精子の出会いが天文学的な確率であること、皆さんは選ばれてこの世に『生』を受けたことを伝えます。自分を

大切にすること、他者の気持ちに寄り添うことが『人』という文字の原点であることを伝えます。

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、千年に一度というほどの大災害で、多くの尊いいのちが奪われました。悲しみを乗り越えて、発災直後の避難所で、列をなして食事を受け取る人々の映像が各国に放映され、日本人の持つ心の美しさが紹介されました。ベストセラーとなった渡辺和子さんの著書「置かれた場所で咲きなさい」はこのように記しています。

「咲くということは、仕方ないと諦めるのではなく、笑顔で生き、周囲の人々も幸せにすることです。置かれたところで自分らしく生きていけば、必ず見守って下さる方がいます。咲かない日があります。その時は、根を下へ下へと降ろしましょう。」

子どもたちに咲かせる時間と場所を提供することも私たち大人の使命でもあります。

(編集委員 山田正興)

編 集 後 記

今年度は本会から発行した『児童生徒等の健康診断マニュアル平成27年度改訂』の最初の実施年度です。本誌がお手元に届く頃は、定期健康診断をすでに終えたところ、これから実施するところ様々ではないでしょうか。

本誌では今年度、年間特集として「子どもとメディア」をテーマに各号で取り上げてまいります。まず今号では日本小児科医会の内海裕美先生にメディアが子どもに及ぼす現状についてご執筆をいただきました。その中には子どもの裸眼視力の悪化が取り上げられていましたが、もちろん学校の健康診断でも視力の測定は実施され、毎年、学校保健統計調

査の確定値として文部科学省から結果が出されています。そこで、裸眼視力0.3未満の者の数値を平成27年(2015年)と30年前の昭和60年(1985年)と比較すると、小学校で3.57%(S60)→8.32%(H27)、中学校13.77%(同)→25.31%(同)、高校では25.06%(同)→36.16%(同)と特に小学校で2倍以上に増えています。この数値だけではメディアの影響があるかどうかここでは言えませんが、次号の特集では眼科、耳鼻咽喉科領域について、さらに精神科領域やいじめ等の問題についても今後各号で取り上げていく予定です。

(編集委員長 弓倉 整)



私は、
夕方以降も
乾きを知らない。

涙 レンズ
あなたの涙で潤いつづける
1dayコンタクトレンズ。

眼になじみやすいレンズ素材 poly (HEMA-GMA) を日本で初めて採用。
涙の水分を表面に引きつけることで乾燥させず、
夕方以降も潤いがつづきます。




(10シート・30枚入り)

Magic
1day Menicon Flat Pack

※HEMAはヒドロキシエチルメタクリレート、
GMAはグリセロールモノメタクリレートの
略称です。
※うるおい感、装着感には個人差があります。

Magic メニコン で 検索 <http://www.menicon.co.jp>
 メニコンお客様センター ☎ 0120-103-109



安易なカラーコンタクトレンズの使用には注意!!

ルールをまとめたリーフレットができました。

目の健康やコンタクトレンズに関する正しい知識の指導などにぜひお役立てください。
 学校保健ポータルサイトからダウンロードできます。
<http://www.gakkohoken.jp/modules/bulletin4/index.php?page=article&storyid=13>

ACUVUE®
BRAND CONTACT LENSES

眼科へ行こう! コンタクトレンズの正しい使用と、眼科での定期検査を。
<http://acuvue.jnj.co.jp/goeyedoctor/>

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー
 東京都千代田区西神田3丁目5番2号 ©J&J KK 2016



くすりと、もっと仲良くなれる。

Daiichi Sankyo

くすりミュージアムのご案内



- 開館時間 / 午前10時～午後6時 (入館は、閉館30分前迄)
- 休 館 日 / 月曜、年末年始 ※月曜が祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館
- 入 館 料 / 無料
- 問合せ先 / Tel : 03-6225-1133
- ホームページ / <http://kusuri-museum.com>
- e-mail / kusuri.museum@daiichisankyo.co.jp

東京都中央区日本橋本町3-5-1 ・地下鉄銀座線・半蔵門線「三越前駅」A10出口 徒歩2分 ・JR総武線快速「新日本橋駅」出入口5 徒歩1分

熱中症注意表示板

トリガーボード

子ども達を熱中症の危険から守には
**自発的危険回避行動が出来るのが
 最も効果的と言われています。**



気温で変化
 ↓
 大きな表示面の変化

公益財団法人 日本学校保健会推薦
 卒業記念にご採用ください

岐阜市東町1丁目25番地
 株式会社 奥村
 TEL 058-276-2311
<http://www.seftem.co.jp/>

●赤玉



日本学校保健会の推薦商品

透明度を高めます。(No.2) 藻を防ぎます。(No.5)

プール浄化剤 アクアピル

※無料サンプルを提供します。



〒152-0022 東京都目黒区柿の木坂1-5-1
 エタニ産業株式会社 TEL.03-5701-7272

●青玉

